

東宮下小学校を取り巻く故事来歴

東宮下小学校は、さいたま幸手線を挟んで住宅地域と見沼代用水が流れる田園風景の中にあります。見沼代用水沿いには、日光へ至る御成街道が通っており、神社仏閣が多く存在しています。

そこで、一部ですが伝統や史跡等を紹介します。

校木



開校当初に植樹「くすのき」

校内資料室



舟、むしろ編み機、風選機その他千歯抜き、纏、防火服など展示

昭和5年見沼代用水の桜(膝子)



七里尋常小学校の子どもたち
大嶋 貞雄氏所蔵(資料室に展示)

日光御成街道(七里中付近)



将軍の日光参拝の専用道路

光徳寺



将軍の休憩場所

膝子一里塚



旅人の里程標

見沼弁財天堂(膝子)



開田発端の地

昔から続く田園風景



四季折々の風景



埼玉スタジアムを望む

見沼代用水(東縁)



井橋付近

膝子八幡神社



祭神には応神天皇を祀っている

八幡神社の大樫



樹齢推定300年